

能登半島豪雨災害 砂防学会調査団 報告会のご案内

(公社)砂防学会 事業部会
令和7年9月

開催日時

2025年10月6日(月) 13:30~17:15

砂防会館 3F 立山

開催方式

対面・オンライン(Zoom) 会場:45名 オンライン300名

参加費(報告会):会員 3,000円 非会員 5,000円 学生無料

参加費(意見交換会):4,000円(予定)(学生無料)



2024年1月に発生した能登半島地震により、多くの土砂災害が発生しました。この災害を受け、(公社)砂防学会の緊急調査団による調査を行い、2024年3月7日・2025年1月16日にその結果の報告会を開催しました。

その後、2024年9月20日から22日の豪雨を受けて、能登半島豪雨調査団による調査を継続してきました。このたび、調査団の調査が終了したので、結果に関する報告会を開催します。

プログラム

～能登半島豪雨により発生した土砂災害に関する砂防学会調査団 報告会～

- | | | |
|--------------------------------|-------------|---------------------------|
| 1) 開会挨拶 | 学会長 山田 孝 | 13:30~13:35[5分] |
| 2) 調査の経緯・概要 | 調査団長 堤 大三 | 13:35~13:40[5分] |
| 3) 調査団の報告 | | |
| ①第1班 地震発生後の降雨による土砂災害への警戒手法について | | |
| | 班長 小杉 賢一朗 | 13:40~14:05 [20分講演・5分質疑] |
| ②第2班 地震後の豪雨による斜面崩壊の発生場の特性について | | |
| | 班長 権田 豊 | 14:05~14:30 [20分講演・5分質疑] |
| ③第3班 河道閉塞箇所からの土砂流出 | | |
| | 班長 今泉 文寿 | 14:30~14:55 [20分講演・5分質疑] |
| 《休憩 14:55~15:10》 | | |
| ④第4班 豪雨による地すべりの再始動について | | |
| | 副班長 杉本 宏之 | 15:10~15:35 [20分講演・5分質疑] |
| ⑤第5班 豪雨災害における砂防堰堤の被害と応急対策工の検討 | | |
| | 班長 堀口 俊行 | 15:35~16:00 [20分講演・5分質疑] |
| 《休憩 16:00~16:15》 | | |
| ⑥数値シミュレーションに基づく土砂・洪水氾濫の動態解析 | | |
| | 山野井 一輝 | 16:15~16:40 [20分講演・5分質疑] |
| 4) 調査の総括 | 調査団長 堤 大三 | 16:40~17:10 [20分講演・10分質疑] |
| 5) 閉会挨拶 | 事業部会長 今井 一之 | 17:10~17:15 [5分] |

意見交換会 18:00~20:00(予定), 会場未定(千代田区平河町近隣で開催予定)

C P D:(一社)建設コンサルタンツ協会のCPDを取得予定です。

申込方法:砂防学会ホームページから申し込み可能です。

問合せ先:八千代エンジニアリング(株) 池田 誠:mk-ikeda@yachiyo-eng.co.jp